

Clase Azul Asiaは、プレミアム・テキーラ「Clase Azul(クラセアスール)」の日本を含むアジア圏の拠点として、2020年7月に当該商品の独占販売を開始した。

Clase Azulはテキーラというひとつのアートを通じて、メキシコのみならず世界の美しさと伝統の真価を伝え世界中の人々のライフスタイルを彩るメキシコ発のラグジュアリーブランドであり、1977年の創業以来、現在では50を超える国々で販売されている。テキーラの製法からボトル作りまで「100%メキシコ」にこだわっており、特に目を引くデザインのデキャンタボトルは、陶器の成形からペイントまで、メキシコの職人によって伝統的な技法で手作りされた唯一無二の芸術作品として国内外の多くのアーティストなどから絶大な支持を得ているという。また、飲み終わって空になったボトルは捨てずに、花瓶やキャンドルホルダーなどへのアップサイクルも推奨しており、サステナビリティへの取組みにもつながっている。

製法においても、現在主流となっている機械を用いた方法ではなく、長年受け継がれてきた伝統的な製法を守り続けている。原料には、6～8年かけて熟成させたブルーアガベを100%使用し、収穫から熟成まですべて職人たちの手作業で施すことにより、深い味わいと上品な香りを生み出している。

昨年25周年を迎え、メキシコではリゾートホテルやブティックなど、ブランドが描くライフスタイルを体験できる施設の運営事業も加速させているClase Azul。今後は巨大市場である中国への参入も近いという。

これまでのテキーラ概念を覆すほどの味わいと香りをぜひご賞味いただきたい。

企業情報

- 🏢 Clase Azul Asia
- 📍 東京都目黒区上目黒
- 👤 チャン・マイケル・キスン
代表取締役
- ☎️ 050-3171-8473

<https://www.claseazulasia.com>



クラセアスールアジア ● Clase Azul Asia

メキシコの職人によって伝統的な製法で つくられるプレミアム・テキーラ

